

# 献血ルームへ 行ってみよう!



千葉県内では、1日800名以上の輸血用血液を必要としています。特に冬場から春先にかけては、風邪などで体調を崩す方が多いことや、学校、企業、団体からの協力が得にくくなることから血液在庫が厳しい状況となります。血液製剤は長時間保存がきかないため、**絶えず皆様のご協力が必要**です。

## 献血の流れ

### 1 受付

受付確認票への記入と、本人確認を行います。その後、質問事項に回答していただきます。プライバシーは厳守されるのでご安心ください。



津田沼献血ルーム(千葉県)

### 2 問診・事前検査

質問の回答に基づき、問診と血圧・体温測定を行います。その後、少量の採血を行い、貧血の心配がないか事前に調べます。



### 3 採血

採血ベッドに横になり採血を開始します。採血時間は、全血献血で10～15分程度、成分献血は採血量に応じて40～90分程度です。



### 4 休憩

献血後は、休憩場所で十分に水分をとりしばらく休憩してください。最後に献血カードを受け取り、献血は終了です。



※ 献血ルームにお越しの際は、ご予約いただくとスムーズにご案内できます。



献血について詳しくは ⇒



ホームページ

予約状況はこちらから ⇒



- ・モノレールちば駅献血ルーム 043-224-0332
- ・柏献血ルーム 04-7167-8050
- ・松戸献血ルームPure 047-703-1006

- ・献血ルームフェイス(船橋) 047-460-0521
- ・津田沼献血ルーム 047-493-0322
- ・運転免許センター献血ルーム 043-276-3641

※ 献血にご協力頂いた方へ生化学検査サービスを通知しております。健康管理にお役立てください ⇒



このチラシをご持参(画像も可)いただくか、(一社)千葉県冷凍設備保安協会・千葉県冷凍空調設備協会での協力である旨ご申告のうえ、千葉県内献血ルームで献血していただいた方へ**粗品プレゼント**。



# 献血によって命を支えられた方からの ありがとうのメッセージ

## ありがとうの声 (LOVE in Letter) ①

白血病の抗癌剤治療と骨髄移植後に輸血を受けました。  
全部で十数回だと思えます。輸血を受けるたびに、提供して下さった方々に感謝の思いでいっぱいでした。  
輸血後、血球が上昇し、危機を乗り越えられ、“ほっ”と安心できました。  
私は若い頃しか献血しておらず、もっと人様のためになる献血をしておけば良かったと反省しました。  
献血して下さいの皆様、本当にありがとうございます。  
私のように、命を助けていただいた人がたくさんいます！

## ありがとうの声 (LOVE in Letter) ②

娘が2歳2ヶ月の時に白血病になりました。  
約一年におよぶ入院生活の中で何度も輸血をして頂きました。輸血をして頂くとだんだんと顔色が良くなりお友達とも元気に遊ぶことができました。  
お顔の見えない献血をして頂いた方々に心の底から感謝しております。  
今、娘が元気に過ごしていられるのは皆様のおかげです。  
ありがとうございました。

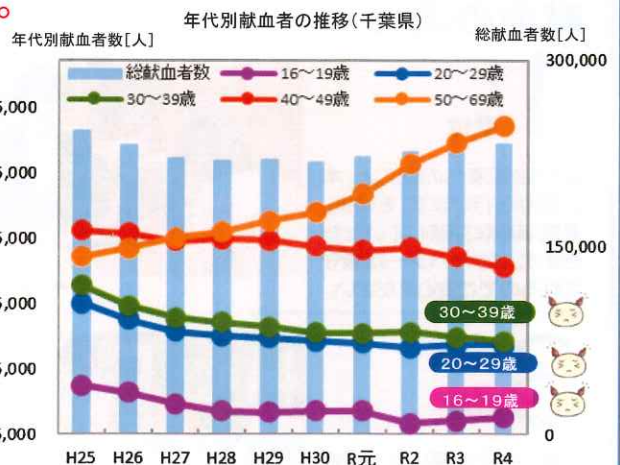
※他にもたくさんのメッセージを頂戴しています。詳しくは「ありがとうの声」でご覧いただけます。⇒



## 若者の献血が減少しています。

千葉県では、若年層(10代～30代)の献血者数が10年前に比べて34.3%減少しました。今後の献血基盤となる若年層にご協力をお願いするため、大学・専門学校・高等学校等における献血実施、献血セミナーの開催、千葉県学生献血推進協議会メンバーによる同世代への献血啓発、献血ルームにおける職場体験やキャンペーンなどを通じて、献血の普及啓発を行って参ります。

若年層(10代～30代)の献血者数



## 献血が「はじめて」の方大募集!

千葉県内の献血ルームで、献血はじめての方、ご一緒に来場し献血にご協力いただいた方それぞれに、「スマホストラップ」をプレゼント!



※千葉県内献血キャンペーン新着情報 ⇒

